

用語解説

本文中、※印の用語については、下記をご参照ください
(関連ページ:P.15~18、P.27~32)。

用語	内容
カーボン フットプリント (CFP)	製品(またはサービス)の製造から輸送、消費(利用)、廃棄に至るまでのライフサイクル全体、またはそれぞれの過程において発生するCO ₂ 排出量を数値化して表したものを。商品にマークを貼付するなどして、商品を購入することによる環境への影響を、利用者に“見える化”しようという試みのこと。
クラウド コンピューティング	ICTリソースやアプリケーションなどを、インターネットを介して必要に応じて利用する形態のこと。利用者側はリソースなどの所在・運用を意識せずにサービスを利用することから、インターネットの先を“雲(クラウド)”にたとえ、クラウドコンピューティングと呼ばれる。
シンククライアント	クライアント端末に最低限の機能しか持たせず、サーバ側でアプリケーションソフトやファイルなどの資源を保有・管理するシステムの総称。または、その専用端末のこと。
低炭素社会	一定レベルの生活水準やライフスタイルを維持しながら、温室効果ガスの一つである二酸化炭素の排出量低減を実現するための生活および産業システムを確立した社会。
テレワーク	勤労形態の一種で、ネットワークやICTツールを活用して、時間や場所の制約を受けずに働くこと。
EV・PHV	EV(Electric Vehicle:電気自動車)は電気エネルギーを動力に変換して走行する。 PHV(プラグインハイブリッド車)は家庭電源などからも充電可能なモーターとエンジンを備える。
IaaS (イアース)	Infrastructure as a Serviceの略で、情報システムの構築および稼動のために必要なハードウェアやネットワークなどの基盤を、インターネット経由のサービスとして提供すること。
PaaS (パース)	Platform as a Serviceの略で、アプリケーションを利用するための土台となるプラットフォームを、ネットワークを通じたサービスとして提供するもの。
PowerWork- Place®	日本ユニシスグループがワンストップサービスにより提供する、ユニファイド・コミュニケーション基盤。IPネットワークを活用したコミュニケーションツール(固定・携帯電話、eメール、プレゼンス、インスタントメッセージ等)や共有環境(ホームページ、グループウェア等)について、デバイスや環境ごとの制約に縛られず、快適かつ迅速、効果的に活用するためのシームレスな環境を実現する。 
SaaS (サーズ)	Software as a Serviceの略で、ネットワークを経由して必要なソフトウェア機能を提供するサービス。パッケージ製品としてのソフトウェアを導入する場合と比べて、費用の抑制や短期間での利用開始が可能などの利点がある。
SASTIK® サービス	外出先や自宅でインターネットに接続されたパソコンにUSB型認証キーデバイスを挿すだけで、「いつでも」、「どこでも」、「安全に」、イントラネットへのアクセスやWebアプリケーション・eメールのオペレーションを可能にする日本ユニシスグループのSaaS型サービスのこと。 

・Microsoft、Windows、Windows Server、SQL Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
・Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
・その他本文中に記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。